

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

＜圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組＞

区分	テーマ	地域課題の概要
⑦地域におけるにぎわいの創出	廃校となった施設や廃線跡地の活用等	・学校が廃校となった地域やローカル線が廃線となった地域では、それらを適切に維持管理した上で、地域振興に有効活用することが求められている。

市町名	大学・高校等に期待する取組
東広島市	廃校を地域内外の交流拠点として改修するにあたり、内装やレイアウト等についてのアドバイス等をいただきたい。
江田島市	本市では、廃校となった校舎等を活用した企業誘致を進めている。企業誘致をさらに推進するための方策を検討していただきたい。
大崎上島町	小学校が3校あるが、少子化により統廃合廃校の危機にあり、廃校となった場合の活用方法について検討していただきたい。
岩国市	廃校施設の多くが、地域住民による限定的な利用に留まっており、また、老朽化が進んでいる。地域の理解が得られる形の廃校の利用促進、地域活性化、魅力発信につながる取組を検討していただきたい。
柳井市	廃校の体育施設について、利用の少ない平日昼間の利用促進や、体育利用以外の利活用方法について検討していただきたい。
周防大島町	学校統合により廃校舎が増えていることから、今後の利活用について検討していただきたい。
邑南町	NPO法人が主体となって、旧三江線を活用したトロッキ列車の運行やイルミネーションイベントが開催されているが、運営資金の確保や人員の確保が課題となっている。 地域外から活動を支える人材（関係人口）の拡充や沿線他市との連携による魅力アップについて検討していただきたい。